

議会

だより

79

6月定例議会号

平成21年8月
発行 佐呂間町議会



初めて泳ぐけど、怖くないもん!! 「ベビースイミング」7/8 撮影

6月定例会

審議した議案 2～4 P

町長行政報告 5 P

一般質問 「佐呂間高校の間口について」などを4議員が質問 6～9 P

第3回臨時会

審議した議案 町長行政報告 10～12 P

第4回臨時会 / 第5回臨時会

審議した議案 町長行政報告 12～14 P

第6回臨時会

審議した議案 町長行政報告 14 P

議会ニュース / あとがき

15～16 P



さろま

あなたと町議会を結ぶ情報誌

佐呂間町URL <http://www.town.saroma.hokkaido.jp/>

「議会だより」は再生紙を使用しています

第2回定例会

第2回定例会が6月16日と17日の2日間で開催され、一般会計と3特別会計の補正予算のほか10件の議案審議を行ない、いずれも原案のとおり可決しました。

・審議した議案

一般会計 補正予算

若佐のストックヤード入口に

都市間バスの乗降場を整備！

8月より庁舎の勤務時間は8時30分から17時15分まで

審議した議案

予算

平成21年度佐呂間町一般会計補正予算(第2号)

1697万7千円が追加され、予算の総額が49億9978万9千円になりました。

(主な歳入)

- ・国民健康保険基盤安定等負担金 138万9千円
- ・森林環境保全整備事業費補助金 153万2千円
- ・前年度繰越金 1251万円

(主な歳出)

- ・浜佐呂間住宅解体整備工事 225万9千円

- ・用地購入費 155万9千円
- ・若佐バス乗降場整備工事 216万3千円
- ・町有林保育事業 225万4千円
- ・国保特別会計繰出金 230万2千円

平成21年度佐呂間町簡易水道特別会計補正予算(第1号)

117万1千円が追加され、予算の総額が4億6155万円になりました。

(主な歳入)

- ・前年度繰越金 117万1千円

(主な歳出)

条例

佐呂間簡水北富給水区配水管布設替工事 117万1千円

平成21年度佐呂間町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

128万円が追加され、予算の総額が9億7607万2千円になりました。

平成21年度佐呂間町介護保険特別会計補正予算(第1号)

75万1千円が追加され、予算の総額が4億9544万6千円になりました。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の子供休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について

昨年の人事院勧告に基づき、勤務時間を現在より15分短縮し、1日7時間45分とするため、また育児休業等に関する法律の改正に伴い、育児短時間勤務の勤務形態を改正するため条例の一部改正が行われました。

佐呂間町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

葬祭費の支給額1万円を21年7月以降の死亡から3万円に増額、また出産育児一時金については、国の少子化対策により、21年10月から23年3月までの出産に対し35万円の一時金を39万円に増額する

第2回定例会

・ 審議した議案

ため、条例の一部改正が行われました。

佐呂間町国民健康保険税
条例の一部を改正する条
例制定について

平成20年分の所得の大幅な減により、国保会計の運営に必要な課税額とするため、税率の見直し、賦課限度額の増額を行うため、条例の一部改正が行われました。

報告

平成21年度第1回定期
監査報告書の提出につい
て

平成20年度会計の定期監査が5月11日から19日の間実施され、その結果について代表監査委員より適正に処理、運営されていたとの報告がなされました。

繰越明許費繰越計算書に
ついて

平成20年度定額給付金給付事業など14件、1億4619万8千円の事業が平成21年度に繰越されました。

平成20年度佐呂間町繰越明許事業の繰越計算書

事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳		
			既収入特定財源	未収入特定財源	一般財源
定額給付金給付事業	101,745,000	9,332,000		補助金 9,332,000	0
地域介護・福祉空間等施設整備事業費補助金	44,333,000	44,333,000		交付金 41,034,000	3,299,000
子育て応援特別手当支給事業	5,891,000	864,000		補助金 396,000	468,000
イナヤンオマップ川護岸改修工事	4,904,000	4,904,000		交付金 4,200,000	704,000
公営住宅物置建替工事	5,439,000	5,439,000		交付金 4,700,000	739,000
公営住宅屋根塗装工事	24,948,000	24,948,000		交付金 22,261,000	2,687,000
教職員住宅合併浄化槽設置工事	3,700,000	3,700,000		交付金 3,200,000	500,000
佐呂間小学校外壁塗装工事	6,426,000	6,426,000		交付金 5,500,000	926,000
浜佐呂間小学校高圧受電設備等改修工事	14,488,000	14,488,000		交付金 12,600,000	1,888,000
若佐小学校高圧受電設備更新工事	4,347,000	4,347,000		交付金 3,700,000	647,000
中学校高圧受電設備更新工事	7,529,000	7,529,000		交付金 6,500,000	1,029,000
町民センター高圧受電設備更新工事	13,020,000	13,020,000		交付金 11,300,000	1,720,000
総合グラウンド野球場ダッグアウト改修工事	3,623,000	3,623,000		交付金 3,100,000	523,000
浜佐呂間農村公園トイレ改修工事	3,245,000	3,245,000		交付金 2,800,000	445,000

第2回定例会

・ 審議した議案

補正予算・議案

質疑の中から

国民健康保険税条例の

一部改正について

【質問】 今回の改正で、最高限度額引き上げは、国に準じた増額のため、やむを得ないと思うが、税率の引き上げは、低所得者にとっては酷いような気がするが。

【答弁】 限度額を上げると、保険料の平準化を行うことで税率も上がり、均等割、平等割も上がります。ただし平準化をすることで、軽減の割合も高くなります。

また、今年度は国保税の算定所得が大幅な減収となり、税率等も引き上げるをえない形となりましたが、来年度以降、所得額が好転したら税率を下げることも検討します。

ドクターヘリについて

【質問】 ドクターヘリが運航となった場合、町内のヘリポートの場所等は？

【答弁】 旭川赤十字病院が中心となって進められているド

クターヘリですが、ヘリポートについてはこれから消防で

選定することになります。指定については、グラウンドや広場等になると思いますが、例えば緊急の事故が発生した時には、近くに半径50m程度の広場があれば、指定場所以外でも着陸できると言うことです。

無水対策について

【質問】 今回、無水営農用水施設整備補助金を計上しているが、無水と言うと自家水道で賄っていると思うが、この対策が必要な箇所は、あと何件くらいあるのか？

【答弁】 今回のように本管から離れた無水の場所は、全町的な数は把握はしていませんが、大雨災害時の報告等からさほどないものと考えます。また、営農用水に接続していても本管が近くに通っていないところは、接続してもらうような対策を進めます。

その他

佐呂間町道路線の変更
(起点)について

網走土木現業所遠軽出張所による佐呂間別川改修計画に伴い、東洋タイヤのテストコースに通じる共和橋架け替え工事が完成したことから、町道9線道路の起点、総延長、敷地幅員が変更となるものです。

損害賠償の額の決定について

自動車の事故による町が行う損害賠償の額が次のとおり決定となりました。

10万3777円
船木 剛さん

工事請負契約の締結について

次の契約が締結され工事が行われることになりました。

若佐地上デジタルテレビ中継局整備工事

・ 契約の方法 指名競争入札

・ 契約の金額 8022万円
・ 工期 平成21年12月30日
・ 契約の相手方
東京都千代田区
電気興業株式会社
代表取締役社長
進藤 秀一

進藤 秀一

・ 契約の金額
1億1062万2750円
・ 工期 平成22年3月19日
・ 契約の相手方
東京都品川区
共和化工株式会社
代表取締役 吉村 俊治

・ 契約の方法 指名競争入札
・ 契約の金額
1億1062万2750円
・ 工期 平成22年3月19日
・ 契約の相手方
東京都品川区
共和化工株式会社
代表取締役 吉村 俊治

代表取締役 吉村 俊治

・ 契約の方法 指名競争入札
・ 契約の金額 5355万円
・ 工期 平成22年3月19日
・ 契約の相手方
東京都中央区
東洋電機製造株式会社
代表取締役 大澤 輝之

・ 契約の方法 指名競争入札
・ 契約の金額 5355万円
・ 工期 平成22年3月19日
・ 契約の相手方
東京都中央区
東洋電機製造株式会社
代表取締役 大澤 輝之

代表取締役 大澤 輝之

第2回定例会

町長より行政報告がなされました。
(内容は要約して掲載しています。)

・町長行政報告



農作物の生育状況について

4月末の大雪の影響を心配したところですが、その後の天候回復により作付け作業は順調に推移しました。しかしその後はぐずついた天気と低温が重なり、作物の生育の遅れが懸念されるところです。また牧草の生育も心配されますが、天候の回復を願い、一番草の適期刈り取りを行い、二番草の収量確保も重要と判断しております。

牧野の入牧状況について

降雪量が例年より多く、バラ線断線被害を牧野利用組合及び町職員の作業協力を得て補修し、5月20日、21日の入牧を終了しました。今年度より、上地区と下地区の両牧野利用組合を一本化しましたが、順調に運営していただいております。

5月末現在で6カ所、67

10月から若佐で都市間バス利用開始!

9頭が放牧されており、丈夫な牛の育成が期待されます。

漁業について

外海ホタテ稚貝放流が荒天のため、5月15日より5月30日までの延べ16日間を費やし、経済的な負担も大きくなりましたが、予定より1100万粒も上回る9062万5000粒ほどの放流を果たし、特に貝の成長が良く放流始まって以来となるキ口当たり55粒の稚貝で、4年後の成長が楽しみな状況です。

また、本年の稚貝の採苗見込は、オホーツク海で2回目の採苗器投入が始まり、一回目はほとんどがサロマ湖に移入しており、連日ラーバ調査を慎重に行っております。

外海ホタテは6月3日より本操業開始となりましたが、歩留まりの不調により当初一隻あたり日産15トンとしており、今後の貝の状況で22トンに増産を予定し、本年は9200トンの計画であります。

さけ、ます稚魚の中間育成は、7基のいけすで飼育、5月30日には1グラムまで成長

し、放流したところです。

漁港整備事業については、富士土新港北防波堤高上げ及び消波ブロック設置工事が10月30日までを工期として着工しており、今後は旧港東埠頭拡幅工事が7月下旬に、新港北防波堤消波ブロック設置工事は、9月以降の発注予定となっております。

若里分港も新港北防波堤高上げ及び消波ブロック設置工事、西防波堤延長工事が12月10日までを工期に着工しており、若里漁港養殖作業施設も8月頃着工の予定です。

公共事業の執行状況について

21年度の主な工事と委託事業は事業件数26件で、事業費の総額は5億1400万円を予定し、現在13件、発注率12%となっております。

第4期若佐町総合計画策定審議会の審議状況について

昨年11月、35名の審議委員を委嘱し、まちづくり、産業振興、社会福祉教育の3つ

の部会と、まとめ役の調整部会が構成され、すでに各々8回程度の審議が行われており、担当する各項目ごとの現況と課題の整理、さらに計画の素案となる施策の体系整理など順調に審議が進められております。

また関連する住民意向調査も回収率67・59%と前回は10%上回る結果となり、今後の審議に大いに役立つものと思えます。明年早くの中間答申作成に向け準備が進められております。

若佐市街地における都市間バス乗降所の設置について

本町が要望していた札幌、ウト口間のバス乗降所の件について、中央バスより、10月1日から当面は昼間の上り、下り一便ずつが開始されるとの連絡があり、町民の利用を期待しております。

ドリームフロンティアの役員改選について

5月27日、取締役会で代表取締役役至高橋俊道氏が就任されました。

第2回定例会

4名の議員が理事者の考えを質しました。

・一般質問

一般質問



吉野正剛 議員

佐呂間高校の間口削減対策について

【質問】佐呂間高校の間口削減、将来の再編の問題を回避するため、町としてどのように考えているのか伺います。

【答弁】(町長) 数年前より高校に入学した生徒全てが卒業する個別指導体制が確立されており、保護者、教職員、地域がサポートしている結果と思います。情報化が進む中で小さな学校の良さを発揮し、地域キャンパス校導入も想定し、義務教育同様な通学体制の確立、体育文化活動の助成、国際交流の充実等について、よりきめ細かな対応を図りたいと考えています。

【質問】(町長) 中学卒業生の減少が進む中、特色ある教育を奨励し、

今後の佐呂間高校について

どう考えるか!

町長へ 地域キャンパス校導入も

想定しながら、特色ある教育を

奨励していきたい。

例え1間口であっても、現況の体制を進めるとともに、佐呂間高校の後押しをしたいと考えております。

【質問】町立である中学校の現況が町民に周知されていないと思いますが、今後の中学卒業生の動向を伺います。

【答弁】(教育長) 高校だよりのような学校通信が中学校にも必要と考えております。今後は様々な情報、学校の様子を町民に周知していくよう指導していきたいと思います。

卒業生の動向は平成22年、47名、それ以降59名、47名、54名、45名、平成27年は33名、平成28年は55名とかなり増減のある状況です。

【質問】28年度までの卒業生の推移から、当面2間口の維持は可能かと思うのですが、いかがですか。

【答弁】(教育長) 従来のような形の要請行動は限界があると思います。しかし中学生、保護者に対し、高校が現在行っている教育活動を理解し、評価していただく必要があると思いますし、東京農大網走校との高大連携や地域に結びついた環境教育

【答弁】(教育長)

1 学級40名以上いなければ2間口の確保が困難であり、2割から3割が町外へ進学している状況の中で、2間口を確保することは困難と判断しております。1間口は当分確保できると判断しているが、そうなるキャンパス校として存続する形になると考えております。

【質問】佐呂間高校の特徴、良さを父兄や町民に向けて、積極的に啓発することが必要だと思いますが、いかがですか。

【答弁】(教育長) 従来のような形の要請行動は限界があると思います。しかし中学生、保護者に対し、高校が現在行っている教育活動を理解し、評価していただく必要があると思いますし、東京農大網走校との高大連携や地域に結びついた環境教育

の推進、学校の活性化等に努力することにより、更に活気が生じると思います。

教育委員会でも色々な機会を通して高校の良さを働きかけ、あわせて高校にも努力をいただくようお願いをしていきたいと考えております。

【質問】管内では6町が色々な形の通学者支援を行っております。本町でも支援を行っておりますが、支援枠の拡大は考えられないのか伺います。

【答弁】(教育長) 来年10月からふれあいバス(仮称)が運行されます。通学運賃をどうするかは今後の問題ですが、今の民間バスよりは父兄の負担が軽減されると考えております。

また、現在、各種全道大会出場時の助成や姉妹校交流事業への助成、部活動への全校応援の町有バス対応などをしておりますが、授業で町外へ出向く場合の支援も考えております。

2間口が維持できるのであれば、金銭的にももっと応援することがあると考えますが、1間口となれば、当面ふれあいバスでの通学費の軽減という形で様子を見させていただきたいと思っております。

第2回定例会

・一般質問



安田 一彦 議員

ふれあいバス (仮称) について

【質問】 ふれあいバス運行計画案の概要が発表された後の計画変更又は追加された部分があるかお知らせください。

【答弁】 (町長)

町外路線(町単独運行)の遠軽線の運行日を月、水、金曜日と北見線の運行日を火、木曜日に変更。

(各目的病院と乗るバスの曜日が合うよう協議をしてもらう)(遠軽線はJRで札幌へ行く人も混乗する場合もある)

運行開始時期が平成22年10月1日から変更。

料金設定の町内路線乗車料金は無料に変更。

改正点は3点ですが、更にこのバスで回れない地域に予

ふれあいバス(仮称)運行計画案の変更、追加について!

町長 9月以降に住民説明会を開き、

計画案に住民にPRしたい。

約によるダイヤモンド方式で福祉車両の運行をしたいと考えております。

また、ふれあいバス運行に併せ、富武士、若里地区の保育所通所バスについては、運行経費は町が全額、添乗員経費の2分の1の負担で、残り2分の1を保護者負担と考えていますが、これらの計画案を9月以降に説明会を開催し住民PRをしたいと考えております。

【質問】 町外路線のバスの形状、運営方法は、また国の補助制度の対象とならないのか。

【答弁】 (企画財政課長)

現在の15人乗りのスクールバスで遠軽厚生病院、北見赤十字病院へ運行します。予約者の多い場合は予備車で対応と考えます。

補助については、支庁を通し国へ特別交付税の対象と

なるよう要請をしておりますし、過疎地域では高齢化に伴い医療関係の送迎経費が一番の負担であることを伝えております。

【質問】 町が自立の道を歩

んだ時から、行財政改革は町民も協力をしなければ成功はしないという自立心を培ってきたと思っております。今、バス料金を無料にすることにより自立心が薄れるのではと心配しております。

町民が無料とする納得のいく理由をお示しください。

【答弁】 (町長)

子供の通学、高齢者や足の不自由な人の手足となるようなバス運行、高校生の減少する中、間口確保も考えての無料化ということでご理解いただきたいし、町民の意見を十分聞き、最終決定をしたいと思っております。

【質問】 身障者の交通費は2

分の1の助成がなされているとお聞きするが実情をお知らせください。

【答弁】 (保健福祉課長)

福祉サイドでは町内病院利用者はバス利用券を発行、タクシーの場合は初乗り料金と超過料金を助成する部分があり、回数に制限はありますが助成をしております。

【質問】 ふれあいバスが運行された時もこの制度は存続されますか。

【答弁】 (保健福祉課長)

バス利用券は無料となるので廃止します。タクシーの部分はそのまま制度を残すべきと内部で検討しているが、難病などで町外の医療機関に通っている方々にも助成をしており、これらも含め検討が必要だが、即切るようなことは今現在考えておりません。

【質問】 保育所の通所にかかる料金については当時の幼保一元化の状況、子育て支援法から全額助成するとは考えられないでしょうか。

【答弁】 (町長)

佐呂間保育所は2歳児から通所しますので、添乗員の同乗が必要であり、2分の1の助成で理解をいただきたいと思います。

第2回定例会

・一般質問



小松正義議員

細菌性髄膜炎の予防接種に

助成する考えは！

町長へ安全性の確認や安定した供給体制が整った時に検討する。

細菌性髄膜炎（ヒブワクチン）の対応について

【質問】インフルエンザB型ウイルスに感染すると、乳幼児の発症が非常に高いという細菌性髄膜炎の予防接種について、少子化が進んでいる中、子供たちが健康に成長できるように早急に対処すべきではないかと考えるが、町の考え方を伺います。

【質問】インフルエンザB型ウイルスに感染すると、乳幼児の発症が非常に高いという細菌性髄膜炎の予防接種について、少子化が進んでいる中、子供たちが健康に成長できるように早急に対処すべきではないかと考えるが、町の考え方を伺います。

新型インフルエンザの対応について

【質問】新型インフルエンザは、病気の方、乳幼児、幼児に感染すると重くなるとの心配もありますが、対応を伺います。

【質問】新型インフルエンザは、病気の方、乳幼児、幼児に感染すると重くなるとの心配もありますが、対応を伺います。

【質問】新型インフルエンザは、病気の方、乳幼児、幼児に感染すると重くなるとの心配もありますが、対応を伺います。

【質問】新型インフルエンザは、病気の方、乳幼児、幼児に感染すると重くなるとの心配もありますが、対応を伺います。

【質問】新型インフルエンザは、病気の方、乳幼児、幼児に感染すると重くなるとの心配もありますが、対応を伺います。

【質問】インフルエンザB型ウイルスに感染すると、乳幼児の発症が非常に高いという細菌性髄膜炎の予防接種について、少子化が進んでいる中、子供たちが健康に成長できるように早急に対処すべきではないかと考えるが、町の考え方を伺います。

【質問】インフルエンザB型ウイルスに感染すると、乳幼児の発症が非常に高いという細菌性髄膜炎の予防接種について、少子化が進んでいる中、子供たちが健康に成長できるように早急に対処すべきではないかと考えるが、町の考え方を伺います。

【質問】インフルエンザB型ウイルスに感染すると、乳幼児の発症が非常に高いという細菌性髄膜炎の予防接種について、少子化が進んでいる中、子供たちが健康に成長できるように早急に対処すべきではないかと考えるが、町の考え方を伺います。

【質問】インフルエンザB型ウイルスに感染すると、乳幼児の発症が非常に高いという細菌性髄膜炎の予防接種について、少子化が進んでいる中、子供たちが健康に成長できるように早急に対処すべきではないかと考えるが、町の考え方を伺います。

敬老会の町助成金の再検討について

【質問】町財政の苦しい状況はわかるが、人を愛する心、敬意、敬愛の心の持ち方が大切であり、この心を持って接する町行政を望みます。敬老会について再検討する考えがあるか伺います。

【質問】町財政の苦しい状況はわかるが、人を愛する心、敬意、敬愛の心の持ち方が大切であり、この心を持って接する町行政を望みます。敬老会について再検討する考えがあるか伺います。

【質問】町財政の苦しい状況はわかるが、人を愛する心、敬意、敬愛の心の持ち方が大切であり、この心を持って接する町行政を望みます。敬老会について再検討する考えがあるか伺います。

【質問】町財政の苦しい状況はわかるが、人を愛する心、敬意、敬愛の心の持ち方が大切であり、この心を持って接する町行政を望みます。敬老会について再検討する考えがあるか伺います。

第2回定例会

・一般質問



但木早苗議員

火災報知器の設置 支援について

【質問】政府が追加経済対策を打ち出し、町に2億円余り交付されますが、この使途については地球温暖化、少子高齢化社会の対応、安心安全の実現、地域実情に応じた細かな72事業に交付するとあり、前回より生活支援に活用できる交付金だと考え、3月に引き続き質問をします。
設置が義務づけられた事、思いがけない交付金で、せめて弱者への支援ができないのが、3月答弁のように「命は自分で守るもの」の考えに変わりはないのでしょうか。
【答弁】（町長）
決して全て自分でやっていただきたいという突き返した言葉ではなく、本当に必要（有効）なのかという思いをしております。

国の臨時交付金を火災報知器の設置に活用できないか！

町長へ 報知器の必要性のみならず、火災の起こらない体制作りにも全力傾注したい。

高齢者の方々を含め、火災の起こらない体制づくりにも全力傾注したい。例えば地元企業による住宅の改修時、10%補助金を利用し、オール電化にしてもらうなどを考えております。

【質問】これは町の業者から買う訳で、今回の交付金の意図からそれではないと思えますか。

【答弁】（副町長）
弱者対策は町として選んでやりたいと思っております。また町が補助しているプレミアム券を活用していただくのも一つの方法と考えます。

乳幼児医療費無料化について

【質問】今、無料化は入院が15歳、通院は就学前までと年齢に開きがあり、また所得制限もあります。上ノ国町

では所得制限なしで高校生まで無料化とのことです。

町長も来年度に向け、何らかの子育て支援を考えたいと言っておりますが、無料化と対象年齢の引上げについて伺います。

【答弁】（町長）

新しい制度を構築したいという考えは全く変わっていません。来年4月に向け準備をしております。無料化だけに固執するのではなく農業世帯では4人、5人と子供が生まれ、頑張っている方がいらっしゃいますので、何らかの形で報いたいという事も含め、皆さんのご意見を聞きながら1番いいのかが、無料化も考慮に入れながら検討してまいりたいと考えております。
所得制限の適用については、多岐にわたる給付制度との整合性を図る観点から、現状での適用にご理解願いたい

と思います。

【答弁】（保健福祉課長）

所得制限は、乳幼児医療のみではなく、福祉医療3本ともにありますし、収入のある方については、公平性のバランスから、ある程度負担をしていただいてもいいのではないかと考えてもおります。

生活保護の母子加算の廃止に伴う母子家庭への町独自の支援策について

【質問】4月から母子加算が全廃されました。母子世帯では健やかな子供達の発達のため、この加算があつて初めて最低限の生活が保障されているのではないのでしょうか。
町として何らかの支援策が必要と考えますが、考えをお伺いします。

【答弁】（町長）

大変な状況は生保の母子家庭だけではないと考えますし、国が示した支給額は生保世帯と一般の母子世帯の実態を見ると、必ずしも少ないとは考えがたく、町単独での支給については公平性という観点からすべきでないと考えております。

第3回臨時会

第3回臨時会が4月28日に開催され、一般会計補正予算のほか6件の議案審議を行ない、いずれも原案可決及び承認しました。

・ 審議した議案

第3回臨時会 4月28日開会

議員の定数は9月の

改選期より2名削減し、

10名とする！

審議した議案

予算

平成21年度佐呂間町一般会計補正予算(第1号)
2008万6千円が追加され、予算の総額が49億8281万2千円になりました。
(主な歳入)
・ 緊急雇用創出事業補助金 676万1千円
・ 前年度繰越金 998万8千円
・ 地上デジタルテレビ放送中継施設整備民放負担金 330万5千円

(主な歳出)

・ 減債基金積立金 330万5千円
・ プレミアム付全町共通商品券発行事業補助金 1000万円
・ 緊急雇用創出事業委託料 676万1千円

条例

佐呂間町税条例の一部を改正する条例制定について
地方税法の一部を改正する

法律の施行により、個人住民税関係は住宅ローン特別控除の創設、上場株式等の配当・譲渡益に係る税率の軽減期間の延長、固定資産関係では土地に係る負担調整措置の継続等により、佐呂間町税条例が一部改正されました。

佐呂間町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例制定について

議員定数等に関する特別委員会の調査報告を受け、現在の議員定数12名から2名を減らし、次期選挙から10名の定数とするため、条例の一部が改正されました。

佐呂間町議会委員会条例の一部を改正する条例制定について

議員定数条例の改正に伴い、議会委員会の定数についても総務福祉常任委員会が5名、産業文教常任委員会が5名、議会運営委員会が5名とするため、条例の一部が改正されました。

その他

専決処分の承認を求めることについて

平成20年度佐呂間町一般会計補正予算(第8号)の専決処分について承認しました。
一般会計の予算の総額は、1億6323万5千円が追加され、50億9281万4千円となりました。

(主な歳入)
・ 特別交付税

1億5365万2千円
・ 佐呂間町老人保健特別会計繰入金 1217万1千円
(主な歳出)
・ 各公共施設整備基金積立金 1億6500万円

専決処分の承認を求めることについて

平成20年度佐呂間町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)の専決処分について承認しました。
予算の総額は、929万4千円が減額され、8億8442万8千円となりました。
(主な歳入)

第3回臨時会

町長より行政報告がなされました。
(内容は要約して掲載しています。)

・町長行政報告



- ・普通調整交付金(国庫) 366万8千円減
- ・普通調整交付金(道費) 562万6千円減
- (主な歳出)
- ・一般被保険者療養給付費負担金 929万4千円減
- 専決処分の承認を求めることについて
- 平成20年度佐呂間町老人保健特別会計補正予算(第4号)の専決処分について承認しました。
- 予算の総額は、1217万1千円が追加され、1億3940万3千円となりました。
- (主な歳入)
- ・医療費負担金過年度分 1389万2千円
- (主な歳出)
- ・一般会計繰出金 1217万1千円

町長行政報告 (要旨)

若佐での都市間バス乗降を検討!

生活路線バス遠佐線について

北海道北見バス(株)運行の遠軽、佐呂間間の路線バスは、本町と遠軽町が運行経費の自治体負担を行っておりませんが、遠軽町から今期限り(本年9月まで)で負担打ち切りの申し出がありました。本町が計画中の「ふれあいバス」運行開始予定の平成22年9月までの間、遠軽町への負担協力を要請したところ、財政確保が困難であるとの理由から本町の意向は受け入れられないとのことでした。このことを踏まえ、北海道北見バス(株)と協議した結果、遠佐線については、本年

10月1日から来年9月30日までの間、現在の1日4往復を3往復に減便し、土、日、祝祭日を運休とすることで合意し、昨年の負担額493万6千円を上限に本町のみを経費負担での運行継続が決定しました。

「ふれあいバス」運行までの間、大成地区の高校生の通学と住民の通院等には若干の支障はあるものの交通は確保できるものと考えております。

若佐市街地での都市間バスへの乗降について

平成22年9月に予定されている生活路線バス湧網線、遠佐線の廃止により、公共交通機関での札幌方面接続が不便となるのが危惧されることから、現在国道333号をルートとし、若佐を通過するウトロ・札幌間の都市間バスに佐呂間町民の乗降を願うべく、去る4月23日、北海道中央バス(株)に要望いたしましたところ、事情を理解していただき停留所設置に前向きな回答を得たところです。

乗降予定地は資源ゴミ回収ストックヤード敷地を考慮しており、簡易待合所の設置など

必要となる費用を次回町議会に予算補正いただきたいと考えております。

乗降時期は条件が整えば、今秋にも可能と伺っております。

定額給付金支給事業について

国民への生活支援と、地域活性化対策に資することを目的に平成21年2月1日以前に出生した人が対象者となり、4月17日現在で基準日対象世帯数2602世帯、うち未申請世帯は35世帯ですが、早急に申請手続きを行うよう通知したところであり、総支給額は9679万6千円となっております。

子育て応援手当支給事業について

国の生活対策として、小学校就学前3年間で第2子以降の子供に対し、3万6000円を支給するものですが、本町は2月1日を基準日とし、それまでに誕生した第2子以降のすべてに国と同額を支給することといたしました。すでに全世帯から申請を受理しており、今月中に支給完了の予定です。

次ページへ

第4回臨時会

第4回臨時会が5月29日に開催され、条例改正3件を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

- ・審議した議案
- ・町長行政報告

前ページより続き

支給総額は547万2千円で126世帯152名(町単独分77世帯86児童)分です。

「(株)愛生の社」の民事再生申立てについて

悠林館の指定管理者、「(株)愛生の社」の民事再生申立てに係る債権者説明会が3月30日津別町で開催され、負債総額1億5670万円余りと報告を受けました。今後は再生計画案が立案され、これが裁判所に認められ、債権者の2分の1の同意を持って手続きが終了し、11月頃から再生計画に基づき再建が図られる予定ということとなります。

道北ドクターヘリについて

本町は道北ドクターヘリの基地の旭川赤十字病院を中心に半径120キロ以内にあります。基地のヘリポートで待機するチームに出動要請があった時は、5分以内に医療スタッフと機材搭載したヘリが現地向かうというもので、本町の安心安全な救急医療の充実のため、この運航事業に参画することをご理解願うものであります。

第4回臨時会 5月29日開会

特別職、教育長、一般職の6月の期末手当を0.2か月分削減!

審議した議案

条例

特別職の給料額及び旅費額並びにその支給条例の一部を改正する条例制定について

佐呂間町教育委員会教育長の給料額及び旅費額並びにその支給条例の一部を改正する条例制定について

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

民間企業の夏期一時金との格差解消を図るべきという人事院勧告に基づき、本町においても6月に支給される期末(勤勉)手当を、特別職、教育長、一般職員においては0.2ヶ月分、再任用職員については0.1ヶ月分削減するため、関係する3本の条例の一部改正を行いました。

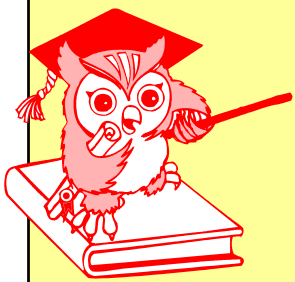
なお、現在本町には再任用職員はおりません。

今回の条例改正による削減については、今年6月分だけの緊急措置となっております。

町長行政報告 (要旨)

北海道北見バス株式会社株主異動について

去る5月26日、佐竹取締役社長が来庁され、同社の株主である東京急行電鉄株式会社保有の全株式を本年10月1日をもって株式会社ジェイ・ウィル・パートナーズが運営する合同会社に譲渡することの報告があり、当面の運営については既存の生活バス路線の運行維持と従業員の雇用確保は確認済とのことでした。



第5回臨時会

第5回臨時会が6月29日に開催され、一般会計ほか2特別会計の補正予算の審議を行ない、いずれも原案のとおり可決しました。

第5回臨時会 6月29日開会

地域活性化、経済危機対策

臨時交付金充当事業として

2億3千万円を補正計上!!

審議した議案

予算

平成21年度佐呂間町一般会計補正予算

(第3号)

2億2542万3千円が追加され、予算の総額が52億2521万2千円になりました。

【主な歳入】

- ・子育て応援特別手当交付金 485万2千円
- ・学校情報通信技術環境整備事業補助金(小学校分)

【主な歳出】

- ・電算システム備品等購入費 519万円
- ・庁舎西棟屋上防水改修工事 287万7千円
- ・複写機等備品購入費
- ・私設消防団備品購入費補助 646万3千円

金 165万円

事 272万円

- ・公共施設用備品購入費(デジタルテレビ) 288万円
- ・老人福祉センター改修工事 371万7千円

- ・小学校体育館照明取替工事 1045万1千円
- ・佐呂間小学校トイレ改修工事 233万1千円

- ・老人福祉センター備品購入費 239万7千円
- ・屋内ゲートボール場消防設備改修工事 482万円
- ・子育て応援特別手当 936万円

- ・浜佐呂間小学校備品等購入費 186万円
- ・小学校デジタルテレビ等購入費 1426万4千円
- ・小学校校務用パソコン等購入費 2123万6千円
- ・小学校児童用パソコン等購入費 1713万7千円
- ・佐呂間中学校水道管外改修工事 1644万3千円
- ・佐呂間中学校体育館照明取替工事 850万8千円
- ・佐呂間中学校トイレ改修工事 506万1千円
- ・佐呂間中学校備品等購入費 191万4千円
- ・佐呂間中学校デジタルテレビ等購入費 628万5千円
- ・佐呂間中学校校務用パソコン等購入費 819万8千円
- ・町民センター耐震度老朽度調査委託料 286万7千円
- ・集会所音響設備改修工事 195万2千円
- ・総合グラウンド野球場バックネット張替工事 126万円
- ・総合グラウンド整備用車両購入費 527万1千円

- ・佐呂間厚生病院医療機器等整備事業費補助金 386万2千円
- ・農家経営維持対策支援資金利子補給費補助金 626万6千円
- ・牧場整備用重機借上料 121万6千円
- ・地場産品開発研究センター 178万5千円
- ・蒸気回転釜設置工事 178万5千円
- ・地場産品開発研究センター外壁等改修工事 379万1千円
- ・佐呂間高校裏通り道路測量調査委託料 180万円
- ・若里基線道路測量調査委託料 1900万円
- ・佐呂間30号道路測量調査委託料 560万円
- ・佐呂間6線道路測量調査委託料 300万円
- ・浜佐呂間小学校内窓設置工

- ・地場産品開発研究センター 178万5千円
- ・蒸気回転釜設置工事 178万5千円
- ・地場産品開発研究センター外壁等改修工事 379万1千円
- ・佐呂間高校裏通り道路測量調査委託料 180万円
- ・若里基線道路測量調査委託料 1900万円
- ・佐呂間30号道路測量調査委託料 560万円
- ・佐呂間6線道路測量調査委託料 300万円
- ・浜佐呂間小学校内窓設置工

- ・佐呂間厚生病院医療機器等整備事業費補助金 386万2千円
- ・農家経営維持対策支援資金利子補給費補助金 626万6千円
- ・牧場整備用重機借上料 121万6千円
- ・地場産品開発研究センター 178万5千円
- ・蒸気回転釜設置工事 178万5千円
- ・地場産品開発研究センター外壁等改修工事 379万1千円
- ・佐呂間高校裏通り道路測量調査委託料 180万円
- ・若里基線道路測量調査委託料 1900万円
- ・佐呂間30号道路測量調査委託料 560万円
- ・佐呂間6線道路測量調査委託料 300万円
- ・浜佐呂間小学校内窓設置工

- ・佐呂間厚生病院医療機器等整備事業費補助金 386万2千円
- ・農家経営維持対策支援資金利子補給費補助金 626万6千円
- ・牧場整備用重機借上料 121万6千円
- ・地場産品開発研究センター 178万5千円
- ・蒸気回転釜設置工事 178万5千円
- ・地場産品開発研究センター外壁等改修工事 379万1千円
- ・佐呂間高校裏通り道路測量調査委託料 180万円
- ・若里基線道路測量調査委託料 1900万円
- ・佐呂間30号道路測量調査委託料 560万円
- ・佐呂間6線道路測量調査委託料 300万円
- ・浜佐呂間小学校内窓設置工

- ・佐呂間厚生病院医療機器等整備事業費補助金 386万2千円
- ・農家経営維持対策支援資金利子補給費補助金 626万6千円
- ・牧場整備用重機借上料 121万6千円
- ・地場産品開発研究センター 178万5千円
- ・蒸気回転釜設置工事 178万5千円
- ・地場産品開発研究センター外壁等改修工事 379万1千円
- ・佐呂間高校裏通り道路測量調査委託料 180万円
- ・若里基線道路測量調査委託料 1900万円
- ・佐呂間30号道路測量調査委託料 560万円
- ・佐呂間6線道路測量調査委託料 300万円
- ・浜佐呂間小学校内窓設置工

- ・佐呂間厚生病院医療機器等整備事業費補助金 386万2千円
- ・農家経営維持対策支援資金利子補給費補助金 626万6千円
- ・牧場整備用重機借上料 121万6千円
- ・地場産品開発研究センター 178万5千円
- ・蒸気回転釜設置工事 178万5千円
- ・地場産品開発研究センター外壁等改修工事 379万1千円
- ・佐呂間高校裏通り道路測量調査委託料 180万円
- ・若里基線道路測量調査委託料 1900万円
- ・佐呂間30号道路測量調査委託料 560万円
- ・佐呂間6線道路測量調査委託料 300万円
- ・浜佐呂間小学校内窓設置工

- ・佐呂間厚生病院医療機器等整備事業費補助金 386万2千円
- ・農家経営維持対策支援資金利子補給費補助金 626万6千円
- ・牧場整備用重機借上料 121万6千円
- ・地場産品開発研究センター 178万5千円
- ・蒸気回転釜設置工事 178万5千円
- ・地場産品開発研究センター外壁等改修工事 379万1千円
- ・佐呂間高校裏通り道路測量調査委託料 180万円
- ・若里基線道路測量調査委託料 1900万円
- ・佐呂間30号道路測量調査委託料 560万円
- ・佐呂間6線道路測量調査委託料 300万円
- ・浜佐呂間小学校内窓設置工

- ・佐呂間厚生病院医療機器等整備事業費補助金 386万2千円
- ・農家経営維持対策支援資金利子補給費補助金 626万6千円
- ・牧場整備用重機借上料 121万6千円
- ・地場産品開発研究センター 178万5千円
- ・蒸気回転釜設置工事 178万5千円
- ・地場産品開発研究センター外壁等改修工事 379万1千円
- ・佐呂間高校裏通り道路測量調査委託料 180万円
- ・若里基線道路測量調査委託料 1900万円
- ・佐呂間30号道路測量調査委託料 560万円
- ・佐呂間6線道路測量調査委託料 300万円
- ・浜佐呂間小学校内窓設置工

- ・佐呂間厚生病院医療機器等整備事業費補助金 386万2千円
- ・農家経営維持対策支援資金利子補給費補助金 626万6千円
- ・牧場整備用重機借上料 121万6千円
- ・地場産品開発研究センター 178万5千円
- ・蒸気回転釜設置工事 178万5千円
- ・地場産品開発研究センター外壁等改修工事 379万1千円
- ・佐呂間高校裏通り道路測量調査委託料 180万円
- ・若里基線道路測量調査委託料 1900万円
- ・佐呂間30号道路測量調査委託料 560万円
- ・佐呂間6線道路測量調査委託料 300万円
- ・浜佐呂間小学校内窓設置工

第6回臨時会

第6回臨時会が7月14日に開催され、1件の議案審議を行ない、原案のとおり可決しました。

また町長より行政報告がなされました。

第5回臨時会

- ・総合体育館耐震度老朽度調査委託料 195万3千円
- ・総合体育館トイレ改修工事 134万1千円
- ・スキー場庄雪車整備委託料 106万9千円
- ・スキー場索道受装置整備工事 105万円
- ・佐呂間町介護サービス事業特別会計繰出金 490万円
- 平成21年度佐呂間町簡易水道特別会計補正予算 (第2号)
- 90万円が追加され、予算の総額が4億6245万円になりました。
- 平成21年度佐呂間町介護サービス事業特別会計補正予算 (第1号)
- 597万3千円が追加され、予算の総額が2億1873万7千円になりました。
- (主な歳入)
- ・一般会計繰入金 490万円
- ・前年度繰越金 107万3千円
- (主な歳出)
- ・特別養護老人ホーム車椅子式入浴装置改修工事 597万3千円

第6回
臨時会
7月14日開会

審議した
議案

- 財産の取得について
- スクールバスの更新のため次のとおり購入することになりました。
- 取得する財産及び数量
- スクールバス 2台
- 取得価格 3150万円
- 納入期限 平成21年11月30日
- 取得の方法 指名競争入札
- 契約の相手方 帯広市西21条北1丁目 日産ディーゼル道東販売株式会社
- 代表取締役 金尾浩幸

町長行政報告

降ひょうの状況と停電発生について

6月26日午後1時頃発生の降ひょうにより富武土地区のビートと南瓜に一部被害がありました。回復が見込めることから網走支庁等への被害報告は行なっておりません。また、午後7時45分頃落雷により富丘牧場付近(57戸)森永社宅付近(46戸)が停電になりましたが午後11時頃復旧しております。

災害対応型自動販売機の設置について
7月17日に北海道コカコーラボトリング(株)と協定書を交わし、防災情報、災害情報その他、地域情報等を町民へ提供することとして、庁舎ロビーに災害対応型自動販売機を設置します。

佐呂間厚生病院の平成20年度経営結果について
平成20年度の経営状況報告があり、当初計画の経営損失見込みを324万円ほど上回

る6863万9千円の損失額となりました。損失額が増えた要因は、収入では入院診療の減収と、支出では医師確保対策のための給与の増額等によるものです。

この損失額については、全額本年度の町負担となりますが、この同額が平成22年度の特別交付税で措置される見込みです。

佐呂間厚生病院の救急病院の告示について

救急病院等を定める省令に基づき7月1日付で佐呂間厚生病院が救急告示病院の指定を受けました。

特別養護老人ホームの増床について

慢性的な入所待機者の解消を目指し、増床を希望してきましたが、遠紋高齢者保健福祉圏域連絡協議会において、10床の増床が承認されました。

増床には、旧デイサービスセンターを改修し、居室とする考えですが、そのために必要な第4期高齢者保健福祉計画等の改正を進め、早期の増床開設を目指します。

議会ニュース

・ 議会の話題や出来事をお知らせします。

常任委員会で 現地調査を実施

総務福祉 常任委員会

6月2日に所管事務調査終了後、現地調査を実施しました。

- ・ 現地調査箇所
- ・ 佐呂間厚生病院
- ・ 特別養護老人ホーム「愛の園」
- ・ 佐呂間テレビ中継局
- ・ 若佐バス乗降場予定地



佐呂間厚生病院



都市間バスの若佐バス乗降場予定地



佐呂間テレビ中継局



特別養護老人ホーム「愛の園」

産業文教 常任委員会

6月3日に所管事務調査終了後、現地調査を実施しました。

- ・ 現地調査箇所
- ・ 佐呂間簡易水道浄水場
- ・ 地場産品開発研究センター
- ・ 町民センター
- ・ 物産館「みのり」
- ・ 総合グラウンド野球場



地場産品開発研究センター



町民センター



総合グラウンド野球場



佐呂間簡易水道浄水場



物産館「みのり」

議会ニュース

・ 議会の話題や出来事をお知らせします。

議員研修に参加

6月30日に札幌市で開催された全道町村議会議員研修会に参加しました。

研修会では、山梨学院大学教授の江藤俊昭氏と読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏による講演が行われ、「住民自治時代の議会の役割と課題」「どうなる日本の政治と経済」との演題でそれぞれ話がありました。



議会だよりに対するご意見・ご感想を

お寄せ下さい！

----- 議会事務局宛て -----

TEL 2-1291

Eメール

gikai@town.saroma.hokkaido.jp



第3回定例会は9月に開催されます!!

日程の詳細は町広報9月号の折込みチラシをご覧ください。

あとがき

先般、ある新聞に掲載の「エコ商戦」に違和感を感じた。

国内消費での景気対策の一環で「エコ」という名のもとにブーム化するべく買い替えを促し、消費の回復をさせ、特定業種の大企業救済、恩恵は購買力のある人。

減税、エコポイント、大変にいいことですが、その原資は国民の税金なのです。

このあとには大型消費税が控えるそうですね。エコって省エネばかりではないはず。

今ある物を大事にする事も必要。何が環境に優しいのか考える事が本当のエコではと思つのですが、購買力のない僻みですかね。

(広報特別委員 小松正義)

